

小中連携・一貫教育 実施校、団体一覧(特区／研究開発学校)

【注記】

- ・中央教育審議会 初等中等教育分科会(第44回 2006年9月21日)、初等中等教育局作成の資料をもとに『VIEW 21』独自調査を加えて作成
- ・文部科学省の研究開発学校は、98年度以降に指定を受けたもの。研究期間が終了したものについては、電話ヒアリングで「現在も取り組みを継続している」と回答があったもののみを掲載
- ・構造改革特別区域については、上記資料に記載の取り組みに加え、2007年3月10日現在で、計画書が公表されているものを掲載。電話ヒアリングで「小中連携・一貫教育を実施している」と確認のとれたもののみを掲載
- ・学校法人及び国立大学法人については、研究開発学校の指定、または構造改革特別区域研究開発学校設置事業の認定を受けているものに限る
- ・記載内容については、公開されている資料をもとに、設置者に電話ヒアリングを行って確認した
- ・英語での小中連携を図る目的で小学校に設定される「英語科」「英会話科」「国際科」などについては「特設教科・科目等」の欄には記載せず、「教科の連携」欄の「英語」に含めた

設置者名	学校名	特区／研究開発学校指定(期間)	6-3制以外の指導の区分	教科の連携	領域・特別活動等での連携	特設教科等での連携	補足事項
三笠市(北海道)	岡山小学校・萱野中学校	岡山・萱野小中一貫教育特区(05～)	2-3-4区分	全教科	—	地域科	
豊浦町(北海道)	シュタイナースクールいずみの学校(仮称)	豊浦「自然と芸術」教育特区(08～)	9年一貫教育	全教科	全領域、特別活動等	オリエントミー、青空教室	2008年4月開校予定。ルドルフ・シュタイナーの教育理論に基づいた、幼稚園から小・中学校さらには高等部段階の生徒までの一貫した教育を目指す。父母と教師がともに創り育てる学校の実践。
鹿追町(北海道)	鹿追小学校・瓜幕小学校・通明小学校・上幌内小学校・笹川小学校・鹿追中学校・瓜幕中学校・北海道鹿追高等学校	研究開発学校(03～08)	4-2-3-3区分※	英語	特別活動	カナダ学	※高校まで含めた4-3-2-3区分。英語以外の教科でも、カリキュラムの検討を協同で行うなどの取り組みがある。今後の課題として中学校教員が英語以外の教科も小学校に教えに行くことも検討予定。高校との連携も行っている。
東通村(青森県)	村内全小・中学校	「わが村の先生制度」特区(06～)、東通村小学校英語教育特区(07～)	—	英語	—	地域科(仮称)※	村費負担で常勤・非常勤講師とALTを採用。9年間の英語カリキュラムを作成。08年度に中学校を統合、09年度に小学校を統合して同じ敷地内に集約する予定 ※08年度4月実施
三沢市(青森県)	市内全小・中学校	三沢市英語教育推進特区(05～)	—	英語	—	—	06年より小学校で特設教科＝英語活動科を開始し、積極的にコミュニケーション能力を育てる。カリキュラムは小・中学校の教師が作成した。小学校英語で学習した会話を中学校の英語授業の導入時に活用するなど、小・中学校の接続に配慮している
登米市(宮城県)	豊里小・中学校(豊里小学校・豊里中学校)	豊里小中一貫教育特区(04～)	3-4-2区分	全教科	全領域	—	学力向上を特に重視して小中連携に取り組む。5教科については、学力調査の得点などに数値目標を定めて取り組んでいる。
角田市(宮城県)	市内全小・中学校	小学校英語教育推進特区(04～)	—	英語	—	—	小中9年間のカリキュラムを英語教育推進委員会(小中教師参加)で作成。中学校の教師が小学校で授業をしたり、小学校の教師が中学校の授業を見学する連携を、4つの中学校区ごとに行っている。また、スキット発表会を中学校区単位で実施。
学校法人聖ウルスラ学院(宮城県)	聖ウルスラ学院英智小・中学校(聖ウルスラ学院英智高等学校)	みやぎ私立学校教育特区(05～)	4-3-2-3区分※	全教科	全領域	言語技術科	※高校まで含めた4-3-2-3区分。カリキュラムは12年間を見通した形で小・中・高の教師が検討する。子どもたちの実態を考慮して、上の学年の内容を可能な限り前倒しで学習させる。週6日授業。
小国町(山形県)	町内全小・中学校・山形県立小国高等学校	研究開発学校(01～06)	—	全教科	総合学習	国際・情報	研究開発の特設教科「国際・情報」を小1～中3まで開講。9年間のカリキュラムを検討し、ガイドラインを設定。また、副読本を作成し06年より使用。
郡山市(福島県)	湖南小中学校(湖南小学校・湖南中学校)	郡山市小中学校英語教育特区(04～)	—	全教科	全領域	—	05年4月に5つの小学校の統合校舎を中学校の敷地に併設。校長・教諭が小中を兼務し、小中の系統性を生かしたカリキュラムのもと小5から教科担任制を実施している。
水戸市(茨城県)	市内全小・中学校	水戸市幼・小・中英語教育特区(04～)	—	英会話	—	—	04年に幼小中の英会話特区として5校5園を指定してスタート。06年度から市立の全ての幼稚園、小中学校に広げる。幼小中の系統的なカリキュラムを検討中。
栃木市(栃木県)	皆川城東小学校・皆川中学校	研究開発学校(05～07)	—	全教科	夢プロジェクト	生き方科、言の葉の時間	研究開発の特設教科として「生き方科」と「英語」(小学校)を設置。また、「言の葉の時間」で日本語についての学習を行う。また、小中の交流として「夢プロジェクト」を実施。
日光市(栃木県)	小林小学校・小林中学校／落合中／小来川中／湯西川中	日光市小中一貫教育特区(05～)	—	英語	特活	—	05年小林中学校区でスタートし、07年より3中学校区(落合中・小来川中・湯西川中)に拡大。08年度より全市域で展開を予定。
学校法人太田国際学園(群馬県)	ぐんま国際アカデミー初等部、ぐんま国際アカデミー中等部	太田外国語教育特区(05～)	—	全教科	全領域	コンピュータ科	国語・社会・家庭科・道徳(低学年)をのぞく全教科で英語によるイメージ教育を実施。英語で論理的に考えて表現する高い英語力を果たする。05年度より初等部児童を募集し、08年度中等部、11年度高等部募集開始予定でカリキュラムなどは検討中。
さいたま市(埼玉県)	市内全小・中学校	さいたま市小・中一貫「潤いの時間」教育特区(05～)	—	全教科	全領域	潤いの時間	「潤いの時間」は、「国際社会をたくましく豊かに生きる児童生徒の育成」を目指し、「人間関係プログラム」(小3～中1)と「英会話」(小5～中3)を実施。
新座市(埼玉県)	市内全小・中学校	国際化教育特区(04～)	—	英語	—	英会話の時間	9年間の英会話の時間の指導カリキュラムをすべての担当教員に配布。小学校に英会話講師・中学校に英語加配教員を配し、指導の充実を図る。
八潮市(埼玉県)	市内全小・中学校(※)	八潮市小中一貫教育特区(07～)	4-3-2区分	英語	学校行事、異学年交流など	えらべる科、ふるさと科	※07年度は市内の3分の1の学校で先行研究。10年度までに全市での取り組みに拡大予定。
春日部市(埼玉県)	粕壁小学校・春日部中学校	研究開発学校(03～08)	—	英語	—	—	小1(45時間)、小2～小6(57時間)で教科「英語科」を実施。中学校との接続のあり方を研究。中学校は校区に3つの小学校があり、他の小学校からの生徒を履修生と同じレベルまで引き上げるためにカリキュラムを検討して取り組んでいる。
成田市(千葉県)	成田小学校・成田中学校	研究開発学校(03～08)	—	英語	—	—	9年間の英語科カリキュラムを作成。年に数回、小中学校間で教師が学校種を越えて授業している。また、成田山への外国人観光客へのインタビューをする参道学習を行っている。
	成田市の区域の一部(旧成田市)	研究開発学校(03～)	—	英語	—	—	小学校英語科の指導基準・評価規準・年間指導計画を策定。中学校教員も検討委員会の委員として策定に参加している。
学校法人暁星国際学園(千葉県)	ヨハネ研究の森コース(暁星国際小学校・暁星国際中学校・暁星国際高等学校)	研究開発学校(03～08)	※	全教科	異学年による寮生活	新リベラルアーツ科	全寮制のコースとして、生活全体が学びの共同体として異年齢集団でなされる。無学年制(※)での学習を実施し、個人のペースで自学を中心に、セッション、レクチャーなどを織り交ぜて行なわれる。教科枠を変更して弾力的に運用する。学ぶことの意味を学ぶ「新リベラルアーツ科」や言語・数理解の運用力を育む「ハイリテラシー」「数理解テラシー」を開発。未知の領域にアクセスし新しいモデルを作ることのできる力を育むことを目指している。
港区(東京都)	区内全小・中学校	国際育成を目指す教育特区(06～)※	—	英語	—	—	※3年間、評価、検証をし、継続する予定。小中一貫英語カリキュラムを作成する。
杉並区(東京都)	区立新泉小学校、区立和泉小学校、区立和泉中学校	小学校英語教育特区(05～)	※1	英語	特別活動、総合学習(※2)	—	※1 区分は特に付けていないが、9年一貫という考え。 ※2 「基礎の時間」、「学び科」を実施
荒川区(東京都)	区内全小中学校	国際都市「あらかわ」の形成特区(03～)	※	英語	—	—	※小中一貫の英語カリキュラムを検討中。
品川区(東京都)	日野学園(第二日野小学校・日野中学校)	研究開発学校(02～07)	4-3-2区分	全教科	全領域	市民科、ステップアップ学習	品川区内の全小中学校で小中一貫教育を実施。一体型の小中一貫校として、日野学園、伊藤学園を設置。一体型の小中一貫校を各地区に合わせて6校整備する計画。
	伊藤学園(原小学校・伊藤中学校)	小中一貫特区(03～)	4-3-2区分	全教科	全領域	市民科、ステップアップ学習	
足立区(東京都)	興本扇学園(足立区立興本小学校・扇中学校)	小中一貫教育による「人間力育成」特区(05～)	4-3-2区分	1～4年生:国語、算数/5～6年生:国語、算数、英語(選択)	児童会、部活動、学園祭、運動会、始業式など	国際コミュニケーション科	校舎が、東舎(1～4年生)と西舎(5～9年生)に分かれる。将来、9年間のカルテ(学習・生活面)をつくり担任で共有する計画。
大田区(東京都)	矢口小学校・蒲田中学校・安方中学校	研究開発学校(04～06)	—	—	サマーワークショップ(夏休み)	ものづくり科(Technology Education)※	※単に技術力を学ぶ教科ではなく「もの」や「技術」の向こうに人や社会や自然を見ることのできる能力・資質を培うことをねらう小中一貫カリキュラム。キャリア教育も視野にいれている
国立大学法人お茶の女子大学(東京都)	お茶の女子大学附属幼稚園・お茶の女子大学附属小学校・お茶の女子大学附属中学校	研究開発学校(05～07)	適時性を考慮して教科ごと区分	全教科※	なかま(幼・小)、創造活動・総合学習(小・中)	保育分野(幼)※、学習分野(小)※、つなぐ科(中)、OWNプラン(小・中)	※幼稚園から中学校の「12年間連携型一貫教育」。各校種を「接続期カリキュラム」の特設と教科・領域を再編することで接続・連携。幼稚園「からだ・ことば・もの・なまか」、小学校「ことば・市民・算数・自然・音楽・アート・生活文化・からだ・創造活動」、中学校「教科・総合の2領域で編成(教科領域は従来9教科+新教科「つなぐ科」)。
横浜市(神奈川県)	西中学校・西前小学校／岸谷小学校・生妻中学校／立野小学校・仲尾台中学校／釜利谷小学校・西金沢中学校／桂小学校・奈良中学校	研究開発学校(06～08)	—	英語	—	—	英語のほか、国語(読解)、総合的な学習の時間(「横浜の時間」)の合同授業を行う草案がある。
藤野町(神奈川県)	シュタイナー学園初等部・シュタイナー学園中等部	藤野「教育芸術」特区(05～)	12年一貫教育(うち小中は8+1)	全教科	全領域	1～9年生:オリエントミー(芸術)	1～8年生まで同じクラス、同じ担任。9年生は担任が担当になり専門別の先生。エポック授業(朝の105分)はおよそ3週間、毎日同じ科目を勉強。(国語、算数・数学、理科、社会)。
国立大学法人新潟大学(新潟県)	国立大学法人新潟大学教育人間科学部附属長岡校	研究開発学校(03～06)	※	理科、数学	家庭科・運動会(幼・小・中)	小・自然探求科、中・科学／技術	※幼・小・中の連携で創造的な知性と自然との共生の心を培う12年間を見通した教育課程の開発。
黒部市(富山県)	市内全小・中学校	黒部国際化教育特区(06～)	※	—	—	—	※カリキュラム区分は数年かけて見直す。
金沢市(石川県)	市立全小・中学校	「世界都市金沢」小中一貫英語教育特区(04～)	—	英語※	生徒指導、教師による各教科の授業参観	—	小学校3年生以上で本市作成の副読本を使用し、担任と市独自採用の英語指導講師が年間35時間のチームティーチングを実施。中学校では、授業時数を140時間に拡充し、教科書に加え市独自の副読本を活用。
松本市(長野県)	才教学園小学校・才教学園中学校	学都松本英語教育特区(05～)	—	全教科	全領域※	—	※月1回土曜にネイティブスピーカーによる「英語の森」と呼んでいるAll Englishでの授業がある(総合学習)。
多治見市(岐阜県)	笠原小学校・笠原中学校	研究開発学校(03～08)	※	英語	道徳、読書教育	—	※区分は特に考えていない。9年一貫という考えで「英語教育カリキュラム」を作成。
大垣市(岐阜県)	東小学校・東中学校	研究開発学校(06～08)	4-3-2区分	国語、算数・数学、道徳	—	—	
	宇留生小学校・静里小学校・綾里小学校・荒崎小学校・西部中学校	研究開発学校(05～07)	—	全教科	—	—	教科は学校別で連携するが、市内全小中学校で一貫教育を行っている。
	赤坂小学校・青墓小学校・赤坂中学校	研究開発学校(06～07)	—	国語、社会ほか	—	—	
	市内全小・中学校	水都つ子わくわく英語プラン特区(05～)	—	英語	—	—	
沼津市(静岡県)	市内全小・中学校	沼津市言語教育特区(06～)	—	—	—	言語科※	※言語科は、「読解の時間」と「英語の時間」の授業を通して、言語教育を充実させ、言葉を用いて積極的に人と関わっていかうとする態度の育成を目指している。
西尾市(愛知県)	寺津小学校・寺津中学校	研究開発学校(04～06)申請中(07～)	4-3-2区分	—	合唱コンクールなど	小:「ABC」「食育」中:「ABC」「食育」	その他、週50時間程度、小中教員の兼務制度を活用した授業を行っている。

設置者名	学校名	特区／研究開発学校指定	6-3制以外の指導の区分	教科の連携	領域・特別活動等での連携	特設教科等での連携	補足事項
飛島村(愛知県)	飛島小学校・飛島中学校	小さくてもキラリと光る飛島村教育特区(06～)	4-3-2区分	英語	運動会、村が行う学習フェスティバルで小・中学生が合唱	—	年間授業時数の少ない家庭科や美術で、中学校教師が小学校の授業を担当。
一宮市(愛知県)	市内全小・中学校	一宮市英語教育特区(06～)	—	英語	—	—	小学校に設けた「英語活動科」と中学校「英語」の連携を図る。
豊橋市(愛知県)	市内全小・中学校	「国際共生都市・豊橋」英語教育特区(06～)	6-3区分	英語	—	—	ALTや地域人材を活用した小3～中3の小中英語一貫教育。
御津町(愛知県)	御津北部小学校・御津南部小学校・御津中学校	「ハートフルタウンみと」英語教育特区(06～)	—	英語	—	—	
津市(三重県)	敬和小学校・東橋内中学校／南が丘小学校・南が丘中学校	津市小中一貫教育特区(05～)	—	英語・選択教科	—	—	・小中兼務教員による指導 ・9年間を見通したカリキュラムの編成
京都市(京都市)	大宅小学校・大宅中学校／陶化小学校・東和小学校・山王小学校・陶化中学校／御所南小学校・高倉小学校・京都御池中学校／花背小学校・花背中学校	京都市小中一貫教育特区(04～)	4-3-2制(大宅中学校区・算数)／5-4制(御池中学校区・算数)／3-4-2(花背中学校区・算数)／2-2-3-2制(花背中学校区・英語)	数学、英語	—	(選択)論理的読解力	※全小・中学校に「小中連携主任」を配置して小中連携を推進。08年度に小中一貫教育実施校を拡大。
国立大学法人京都教育大学(京都府)	附属京都小学校・附属京都中学校	研究開発学校(03～08)	4-3-2区分	全教科	全領域	サイエンス・ランゲージ・アントレプレナー	キャリア教育を中核にすえた教育課程。
堺市(大阪府)	堺市立さつき野小中一貫教育校(さつき野小学校・さつき野中学校)	さつき野小中一貫キャリア教育特区(05～)	4-3-2区分	英語	総合学習	—	総合学習の内容はキャリア教育。
柏原市(大阪府)	壘上小学校・壘上中学校	『生きる学力育成』小中一貫教育特区(07～12)	5-4区分	全教科	全領域	表現科	
寝屋川市(大阪府)	市内全小・中学校	寝屋川市小中学校英語教育特区(05～)	—	英語	—	国際コミュニケーション科	英語を通して、国際社会を主体的にたくましく生きるために必要な資質や能力の基礎を9年間通じて育成する。
枚方市(大阪府)	枚方小学校・枚方第二小学校・津田小学校・津田南小学校・枚方中学校・津田中学校・楠葉西中学校・山田中学校	枚方市小中一貫英語教育特区(05～)	—	英語	—	—	
池田市(大阪府)	市内全小・中学校	『教育のまち池田』特区(04～)	—	英語	—	科学・情報	
河内長野市(大阪府)	天野小学校・高向小学校・西中学校	研究開発学校(03～08)	—	英語	—	—	
千早赤阪村(大阪府)	こごせ幼稚園・赤阪小学校・千早小学校・多聞小学校・小吹台小学校・村立中学校	研究開発学校(05～07)	—	英語	—	情報	
国立大学法人神戸大学(兵庫県)	発達科学部附属明石小学校・発達科学部附属明石中学校	研究開発学校(00～02)	—	全教科	全領域	—	幼小中連携教育。12年間にわたる「学びの一覧表」作成。
学校法人甲南学園(兵庫県)	甲南小学校・中学校・高等学校・大学・甲南女子中学校・高等学校	研究開発学校(01～03)	—	全教科	課外活動(環境)	地球環境など	幼小中高大の連携。中学校に上がると男子校、女子校に分かれるが、建学の精神が同じであることを伝えるために実施。
奈良市(奈良県)	田原小中学校(田原小学校・田原中学校)	「世界遺産に学び、ともに歩むまちなら」小中一貫特区(04～)	4-3-2区分	英語	郷土なら科・情報	—	
御所市(奈良県)	御所市立葛小中学校(御所市立葛小学校・御所市立葛中学校)	葛小中一貫教育特区(04～)	4-3-2区分	英語	—	しぜん科	科学教育を重視した9年一貫カリキュラムとし、「しぜん」科の時間を創設。
国立大学法人奈良女子大学(奈良県)	附属幼稚園・附属小学校・附属中等教育学校	研究開発学校(06～08)	—	英語、理科	総合学習・特別活動	—	教科、総合の時間を利用して「デキゴト論究」、「モノ探求」に取り組む。
橋本市(和歌山県)	紀見小学校・境原小学校・城山小学校・紀見東中学校	研究開発学校(03～05)	—	英語	—	—	
海南市(旧・下津町)(和歌山県)	下津小学校・下津第一中学校	研究開発学校(03～05)	—	国語、算数・数学、英語	—	—	1～9年生の呼称。全教科で一貫カリキュラム作成中。現在は和歌山県の「小中一貫教育モデル校事業」の指定を受けて研究中。
田辺市(旧・大塔村)(和歌山県)	三川小学校・富里小学校・鮎川小学校・大塔中学校	研究開発学校(03～05)	—	—	ATOM学	—	研究期間の間に新教科「ATOM学」を設置。
すさみ町(和歌山県)	周参見小学校・周参見中学校	研究開発学校(03～05)	—	英語、技術	—	—	
新見市(岡山県)	市内全小・中学校	「国際交流を推進する新見市」英語教育充実特区(07～)	—	英語	—	—	07年度より思誠小学校・唐松小学校・矢神小学校・美郷中学校が先行的に取り組みを進める。
呉市(広島県)	市内全小・中学校	研究開発学校(00～06)	4-3-2区分	※	※	—	※一貫を図る教科や領域は、各中学校区の状況に応じて異なる。呉中央学園(呉中央小・中)は小中一貫教育校として全教科・領域で一貫を図る。
広島市(広島県)	市内全小・中学校	ひろしま型義務教育創造特区(07～)	4-5区分	国語、算数・数学、英語	—	言語・数理運用科	10年度からの全市展開に向けて、07-09年度まで研究開発学校等を指定して実践研究を行い、その成果と課題を整理する。
庄原市(広島県)	庄原小学校・庄原中学校	研究開発学校(05～07)	—	—	—	キャリア科	新教科「キャリア科」を設置し、各教科等の時間におけるキャリア教育の視点を有機的に関連させ、小・中9か年で一貫して望ましい勤労観、職業観の向上を図る。
北広島町(広島県)	八幡小学校・雄鹿原小学校・雲月小学校・芸北小学校・美和小学校・芸北中学校・広島県立加計高等学校芸北分校	研究開発学校(05～07)	5-4-4区分	算数・数学、英語	—	ことばの技能科	保育所年長組～高3までを5-4-4に区分し、一貫した教育課程により系統的な指導を実施。「ことばの技能科」は小中12年間で実施し、論理的思考力・表現力とコミュニケーション能力を育てる。
国立大学法人広島大学(広島県)	附属三原幼稚園・附属三原小学校・附属三原中学校	研究開発学校(03～08)	6-6区分(※)	全教科	道徳、特別活動、運動会	国際コミュニケーション、発達科・表現科、協同的創造	※6-6区分は、「9歳の壁」に注目して、幼稚園から中学校までを一貫した教育段階として捉えたもの。小学4年生から教科担任制などを取り入れている。
高松市(香川県)	松島小学校・築地小学校・新塩屋町小学校・光洋中学校・城内中学校	高松市小中一貫教育特区(07～12)	4-3-2区分	※	—	高松みらい科	08年度に小学校3校を統合、09年度に中学校2校を統合し、09年度から施設一体型の学校とする予定。※…07年度から先行して英語、理科、音楽、図工、家庭科で実施。
直島町(香川県)	直島小学校・直島中学校	研究開発学校(02～04)	5-4区分	英語、音楽、体育、美術(図画工作)	総合学習	—	研究開発期間には「表現科」を設置。現在は総合学習の中で同様の活動を行う
田野町(高知県)	田野幼稚園・田野小学校・田野中学校	研究開発学校(02～04)	—	全教科	総合学習	—	現在は町独自の取り組みとして、幼稚園から中学校まで含めた12年間の一貫教育の研究を行っている。カリキュラムや新教科、区分については数年かけて見直していく。
四国中央市(愛媛県)	寺内小学校・新宮小学校・新宮中学校	新宮小中一貫教育特区(07～)	—	英語	—	コミュニケーション科	
飯塚市(福岡県)	願田小学校・願田中学校	「教育のまち 願田」特区(05～)	—	英語	道徳	—	英語のほか、全教科・領域で9年間を見通したキャリア教育を実施。
佐世保市(長崎県)	神浦小学校・宇久小学校・宇久中学校・長崎県立宇久高校	宇久地区小中高一貫教育特区(07～)	4-3-2-3区分※	国語、算数・数学、英語	—	宇久・実践	※高校まで含めた4-3-2-3区分。「宇久・実践」は総合学習と特別活動の内容を合わせたもの。
五島市(長崎県)	奈留小学校・奈留中学校・長崎県立奈留高校	五島市奈留地区小中高一貫教育特区(08～)	4-3-5区分※	英語	—	奈留・実践	※高校まで含めた4-3-5区分。「奈留・実践」は総合学習と特別活動の内容を合わせたもの。
小値賀町(長崎県)	小値賀小学校・小値賀中学校・長崎県立北松西高校	小値賀地区小中高一貫教育特区(07～)	4-3-5区分※	国語、算数・数学	行事(歓迎遠足、海浜清掃など)	グローアップ科、遠未来使学	※高校まで含めた4-3-5制。グローアップ科、遠未来使学は総合学習、道徳、特活、生活科の時間を改組して設けた教科。選択教科は小6に新設し、中1と合同で実施。
宇土市(熊本県)	網田小学校・網田中学校	研究開発学校(05～07)	※	—	—	人とかかわり体験科、創造表現科、そろばんの時間	※カリキュラム区分は特に設けていないが、9年一貫という考え方。
富合町(熊本県)	富合小学校・富合中学校	富合町小中一貫教育特区(04～)	4-3-2区分	国・数・英	—	生き方創造科	生き方創造科は総合学習と道徳の時間を融合したものの。
天草市(熊本県)	一町田小学校・河浦中学校	研究開発学校(06～08)	3-3-4区分(※)	—	—	創才はぐみ科	幼少期から中学校までを3期(3-3-4)の発達段階として捉え、脳科学的知見を生かして言語能力、数処理能力の向上を目的とした新教科を創設する。新教科を「創才はぐみ科」として総合的な学習の時間を充てる。
産山村(熊本県)	産山小学校・産山中学校	産山村小中一貫教育特区(07～)	5-2-2区分	算数・数学、英語、体育、音楽、美術(図画工作)	うぶやま学、チャレンジ学習	ヒゴタイイングリッシュ	
大分市(大分県)	賀来小学校・賀来中学校	大分市小中一貫教育特区(07～12)	4-3-2区分	全教科	全領域	選択教科	
佐伯市(大分県)	東雲中学校・小学校／本匠中学校・小学校／直川中学校・小学校／大島中学校・小学校	佐伯市小中一貫教育特区(07～)	4-3-2区分	英語	—	—	各学校、地域の実情に応じた英語カリキュラムを作成。
日向市(宮崎県)	市内全小中学校	日向市小・中一貫教育特区(06～)	4-3-2区分	※	※	選択教科、ふるさと時間	※平岩小中学校では併置型小中一貫教育校として、国語や英会話科を初めとする8教科での連携が行われている。他の7中学校区でも、地理的条件等を考慮し、併置型や連携型による算数・数学や英語活動・英会話等の連携を行っている。
薩摩川内市(鹿児島県)	水引小学校・水引中学校／黒木小学校・大貫小学校・上手小学校・間牟田小学校・祁答院中学校／里小学校・里中学校	薩摩川内市小中一貫教育特区(06～)	4-3-2区分	全教科	全領域	表現科(水引中学校区)、生き方科(里中学校区)、情報コミュニケーション科(祁答院中学校区)	
那覇市(沖縄県)	市内全小・中学校	研究開発学校(03～08)	—	英語	—	—	
宜野湾市(沖縄県)	市内全小・中学校	宜野湾市英語教育特区(03～)	—	英語	—	—	
浦添市(沖縄県)	市内全小・中学校	浦添市英語教育特区(04～)	—	英語	—	—	